

区政会館 だより

No.412
令和6年7月



ゆいの森ホール



ゆいの森あらかわ コミュニティブリッジ



尾久図書館 おはなしコーナー

巻頭特集

未来への取り組み
～23区の未来図～

第2回 荒川区

読書を愛するまち。

あらかわ



23 TOKYO

特別区長会事務局
特別区議会議長会事務局
特別区人事・厚生事務組合
公益財団法人特別区協議会
東京二十三区清掃一部事務組合
特別区競馬組合

未来への取り組み ~23区の未来図~

第2回 荒川区

読書を愛するまち・あらかわ

荒川区は平成30年に「読書を愛するまち・あらかわ」を宣言し、その実行性をより高めるために、令和5年、「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」を施行しました。特集では、読書活動の拠点となる区内の図書館と、区民との協働による読書活動の取り組みを紹介します。

豊かな心を育む「読書」のまちづくり

子どもから高齢者まで、
読書に親しめるまちを宣言

「読書を愛するまち・あらかわ」宣言は、学校図書館の充実や、中央図書館でもある「ゆいの森あらかわ」の開館（平成29年）など、これまでにやってきた取り組みやその精神を未来につなげていくことで、誰もが読書に親しみ、学びながら心豊かに暮らすことのできるまちづくりを進めることを目的に制定しました。

宣言の理念を一層深めて
活動を推進する条例を制定

「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」（令和5年4月1日施行）

は、これまでの読書活動に関する取り組みを更に発展させ、区民等及び事業者の読書活動に関する取り組みを促進し、地域が一体となって、あらゆる世代が生涯にわたり豊かな心を育む読書のまちづくりを推進していくことを目的に制定しました。

教育や保育分野における
取り組み

荒川区では、幼稚園や保育園の絵本を充実させるための補助を行うなど、身近な本を充実させる取り組みを行っています。学校図書館では、図書標準冊数の達成率100%を大きく超える蔵書数を全校で達成しており、学校司書を全校に1名ずつ配置するなど、学

校図書館を活用した教育にも力を入れています。「荒川区図書館を使った調べる学習コンクール」の開催では区立図書館とも連携しており、読書活動だ

けでなく、探究的な学習の視点からも、児童生徒が主体的に学習を行えるように取り組んでいます。



「読書を愛するまち・あらかわ」宣言

読書は「心の栄養」です。
読書を通じて、言葉を学び、考える力を身につけ、感性を磨き、想像力を豊かにし、人生を自ら切り拓いていく力を育みます。

読書は「夢のタイムマシーン」です。
読書を通じて、あらゆる時代の人々の多様な生き方を知り、文明の歩みを知り、宇宙の広さ、未来の世界を知ります。

読書は「魔法の磁石」です。
読書を通じて、人とつながり、地域とつながり、世界中の人々の喜び、悲しみ、苦しみ、希望とつながります。

荒川区は、読書を心から愛し、読書の果物らしさを未来社会の創造者であり守り番でもある子ども達に伝え続けるため、次のことを誓い、ここに「読書を愛するまち・あらかわ」を宣言します。

- 絵本の読み聞かせをはじめとする子どもの読書活動を推進します。
- 若者から高齢者まで生涯にわたる読書活動をサポートします。
- 本と人をつなぎ、人と人がつながる創造性豊かなコミュニティを醸成します。
- 図書館を文化活動の拠点とし、多様な事業を展開します。
- ゆいの森あらかわを中心に、地域図書館、学校図書館、街なか図書館が連携し、本が身近にあるまちづくりを進めます。

平成30年5月27日 荒川区

起草委員会委員長 柳田 邦男
副委員長 小林 敦子
委員 鈴木 真美
山崎 一廣
藤谷 友紀

地域図書館・図書サービスステーション

南千住・尾久・町屋・日暮里図書館、
汐入図書・冠新道図書サービスステーション



開館時間：火曜～金曜9時～19時30分（サービスステーションは9時30分～）（土・日曜、祝日、臨時開館日は～17時）（南千住図書館は土曜～19時30分）
休館日：月曜（祝日の場合は翌日以降の平日）、館内整理日、年末年始、特別整理期間ほか

昭ギヤラリーがあり、吉村氏の自筆原稿の複製などを展示しています。汐入と冠新道にある図書サービスステーションは、絵本や実用書が主体の小規模な分室ですが、区立図書館が所蔵する資料の取り寄せや返却ができます。

**リサイクル図書を提供する
「あらかわ街なか図書館」**

「あらかわ街なか図書館」は、「読書を愛するまち・あらかわ」宣言にある「本が身近にあるまちづくり」を実践する事業の1つです。区の施設及びご協力いただける飲食店などの民間施設に図書館のリサイクル図書を設置し、誰もがいつでも本に触れられる場になつていきます。参加施設は5月現在で72カ所あります。

読書を愛するまち・あらかわ Map



ゆいの森あらかわ(中央図書館・吉村昭記念文学館・ゆいの森子どもひろば)

あらゆる世代が活用できる
3つの機能が融合した施設

蔵書規模60万冊と約900の
座席を備えた「中央図書館」

区出身の小説家を紹介する
「吉村昭記念文学館」

子どもたちの夢や生きる
力を育む「子どもひろば」

「ゆいの森あらかわ」は、中央図書

中央図書館では、1階から4階まで

吉村昭記念文学館は、人間の本質を

子どもひろばは、遊びながら発見し

館、吉村昭記念文学館、子どもひろば
が一体となった、あらゆる世代が利用
できる融合施設として、平成29年3月
に開設しました。ゆいの森ホールを中
央に配置し、3つの機能をシームレス
につなげているほか、ざわめきを許容
する施設であるため、様々な交流の場
としても使われるなど、人と人、本と
人、地域と人、文化と人を結ぶ、地域
コミュニティの拠点です。

60万冊の蔵書が収蔵可能で、すべての
世代の読書活動や課題解決に対応する
べく資料の収集・閲覧・貸出を行って
います。1階には「えほん館」があ
り、ノンフィクション作家・評論家
ある柳田邦男氏の「絵本は人生に三
度」の提言をもとに、子どもから大人
まで誰もが楽しめる約3万冊の絵本を
所蔵。2階には児童書やティーンズ
コーナー、3階には一般書、4階には
専門書をそろえ、各フロアに設置した
閲覧席は約900席。時間を気にせ
ず、ゆつくり読書ができます。

探究し、記録性の高い作品を多数発表
した荒川区出身の小説家、吉村昭氏を
紹介する施設です。2階から3階にか
けて9つのゾーンで構成された常設展
示室では、多角的な視点と深い考察で
吉村氏とその作品を紹介。書斎を再現
したゾーンでは、書斎の椅子に座って
創作空間を体感できるほか、作品の舞
台や吉村氏に関する証言映像を視聴す
るなど、体験を通して作品に触れるこ
とができます。また、隣接する図書館

学ぶことをコンセプトに、「遊びラウ
ンジ」と「遊びラウンジ」で構成され
た体験型施設です。1階の遊びラウン
ジは、発育に応じた遊具で安心して遊
べる乳幼児のためのエリア。常駐の専
門職員が親子の遊びや交流等を支援
し、子育て相談にも応じています。2
階の学びラウンジは、科学をはじめと
する体験エリア。遊びながら学べる
「体験キット」や、ワークショップ等
を通じて遊びから読書(学び)へつな
いでいきます。

災害時には、乳児や妊産婦を対象と
した二次避難所としても活用できるよ
う、免震構造を採用し、発電機や備蓄
倉庫も備えています。

専門書をそろえ、各フロアに設置した
閲覧席は約900席。時間を気にせ
ず、ゆつくり読書ができます。

また、隣接する図書館

を通じて遊びから読書(学び)へつな
いでいきます。



荒川区立ゆいの森あらかわ

開館時間:9時～20時30分
休館日:館内整理日(第3木曜)、
年末年始、特別整理期間ほか



えほん館



ティーンズコーナー



吉村昭記念文学館



学びラウンジ



遊びラウンジ

「読書を愛するまち・あらかわ」が実践するさまざまな取り組み

区民が活躍！子ども司書とティーンズスタッフ

子どもは、読書推進における大きな存在です。区内在住の小学4年生～6年生は、子ども同士の読書のリーダー役である子ども司書として、中学生～19歳は図書館と協働で読書推進に関わるティーンズスタッフとして活動しています。

子ども司書は、毎年開講される養成講座で図書館の役割や司書の仕事を学んだうえで認定され、昨年度は自主企画の「子ども司書による夏休み図書館探検ツアー」を、ポスター作りやルール作成、案内などを分担しながら実施したり、本の選定体験やPOPづくり、おはなし会なども行いました。



ティーンズイベント

ティーンズスタッフは月1回のミーティングを実施し、同世代の人に本の魅力を伝えたり、本を読む機会を増やすにはどうしたらよいかを自ら考え、活動します。特集コーナーへのおすめ本の展示など、様々な活動を行っており、昨年度実施した「本の交換会」では、本への思いを書いたしおりを本に挟み、参加者の手元に届けました。

「ブックスタート」と「セカンドブック」事業

乳幼児を対象とした荒川区の事業に「ブックスタート」と「セカンドブック」があります。ブックスタートは、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする事業で、健康推進課と連携し、4ヶ月児健診案内に引換券を同封しています。ボランティアと協働で、ゆいの森あらかわを会場に月3～4回実施しており、プレゼントする絵本は『いないいないばあ』などの1冊です。会場に来ることが難しい場合は、区立図書館や図書サービスステーションで絵本を受け取ることができます。

セカンドブックは、絵本の読み聞かせ黄金期と呼ばれる3～5歳に絵本の楽しさを届ける事業です。3歳児健診案内に引換券を同封し、『おおきなかく』などの5冊の中から1冊、好きな絵本をプレゼントします。これらの事業が幼少期の読書の根幹を形成し、年代に沿ったサービスを経て、生涯をかけて読書に親しむことができるような取り組みを目指しています。

図書専門員が勧めるオーダーメイドブックサービス

荒川区立図書館全館で実施している「オーダーメイドブックサービス」は、図書専門員が利用者に本をおすすめする取り組みです。オーダーシートをもとに、図書専門員がおすすめ本を選び、リストを渡します。「読書をしたいけれど、どの本を読めばいいのかわからない」という方に、新しい本と出会ってもらうことを目的としているこの取り組みは、3年前に行った子ども読書の日記念イベント「オーダーメイドBOOKフェア」が好評だったことを受けて、実施することとなりました。

「読書を愛するまち・あらかわ」宣言以降、荒川区では、図書館が街に自然に溶け込んでいるような存在になりました。今後も区民と一緒に読書活動推進の取り組みを行い、本をきっかけにして区民同士がつながっていくような、心豊かに暮らせるまちづくりを進めてまいります。



オーダーメイドBOOKフェアでは、白い紙袋に図書専門員がメッセージを書いて絵本を渡し、読んだ子どもが感想を絵で描いて本を返却しました。



特別区副区長会 新しい役員が就任

6月6日（木）開催の特別区副区長会総会において新幹事が選任され、同日付けで就任しました。

任期は令和7年6月5日までの1年となります。

なお、会長及び副会長は、昨年6月8日からの2年の任期中であり、改選はありません。

役員の構成は表のとおりです。

（特別区長会事務局）

特別区副区長会役員		
会 長	佐 藤 安 夫	荒 川 区 副 区 長
副 会 長	寺 田 好 孝	新 宿 区 副 区 長
副 会 長	川 野 正 博	大 田 区 副 区 長
* 幹 事	田 中 智 彦	中 央 区 副 区 長
* 幹 事	野 村 武 治	台 東 区 副 区 長
* 幹 事	中 村 哲 也	世 田 谷 区 副 区 長
* 幹 事	青 山 敬 一 郎	中 野 区 副 区 長
* 幹 事	弓 場 宏 之	江 戸 川 区 副 区 長

*印：今回改選の役員

令和6年6月区長会・議長会の主な案件等

区 長 会

6.14

- 令和7年度国・都の施策及び予算に関する要望（特別区長会独自要望分）について
- 各団体議会等提出予定案件について
- 令和5年度特別区競馬組合決算概要等について
- 特別区長会調査研究機構理事会の概要について
- 第26回特別区長会公務員制度部会の概要について
- 東京都区市町村振興協合理事会の概要について
- オール東京62市区町村共同事業推進会議の概要について
- 令和6年能登半島地震への特別区の対応について
- 税財政部会の概要について
- 区立児童相談所の事務の財調上の位置付けに関する都区WGについて
- 特別区全国連携プロジェクトについて
- 令和5年度特別区長会決算認定について

（特別区長会事務局）

議 長 会

6.18

- 令和6年度議長会役員等の選任について
- 特別区長会調査研究機構 調査研究報告会（第4回）の開催について
- 令和6年度第1回公益財団法人特別区協議会理事会議決結果について
- 令和6年度公益財団法人特別区協議会定時評議員会提出予定案件について
- 市議会議員共済会代議員会の概要について
- 前期議長会からの申し送り事項について
- 令和6年度議長会等の予定について
- 議長会主催「特別区政意見交換会」の開催について
- 令和6年度日中友好交流事業について

（特別区議会議長会事務局）

特別区議会議長会会長就任のあいさつ



会長就任にあたって

特別区議会議長会会長

目黒区議会議長 おのせ 康裕

この度、特別区議会議長会会長に就任いたしました目黒区議会議長のおのせ康裕でございます。重責に身の引き締まる思いではありますが、副会長の港区鈴木たかや議長をはじめ各議長のお力添えをいただき、特別区政の円滑な運営とその発展のため精一杯務めていく所存でございます。

980万人を超える人口を有する特別区は、政治・経済・文化の中心地として区域内だけでなく、

わが国全体の持続と発展にも大きな役割を担うことが求められています。

急速に進行する少子高齢社会における子育て支援・社会保障の充実、激甚化する気象災害や大震災への対応、老朽化が進む都市インフラの更新、CO₂削減等の気候変動対策、ふるさと納税による税収減等、特別区が抱える課題は山積しております。

これらの課題に対し、区民の代

表である各区議会は、区民の皆様への声に耳を傾け、行政と一体となつて課題解決に取り組んでいます。

一方で、各区が共同で取り組む必要のある課題や、連携して相互に知恵を出し合い、その実現を目指すべき課題も少なくありません。そのため、各区議会を代表する議長が一同に会する特別区議会議長会活動も、これまで以上に重要なものとなってきています。

自治体を取り巻く状況が大きく

変化する中、社会経済や国民生活への影響を注意深く見極めながら、成長を目指す戦略が描けるよう、国や他の地方自治体とも力を合わせて、取り組んでいく所存です。

これまでの成果を着実に受け継ぎ、特別区政の一層の発展と特別区の地域で活躍するすべての皆様の安全と安心のため、特別区長会と連携をとりながら、23名が一体となり、全力で取り組んでまいります。関係各位の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。

特別区議会議長会新役員の 選任

6月18日開催の特別区議会議長会総会において、新役員の選任が行われました。

特別区議会議長会役員 (令和6年6月18日現在)		
会 長	おのせ 康 裕	目黒区議会議長
副 会 長	鈴 木 たかや	港区議会議長
会計監事	大 沢 たかし	北区議会議長
幹 事	秋 谷 こうき	千代田区議会議長
幹 事	高 森 喜美子	台東区議会議長
幹 事	おぎの けんじ	世田谷区議会議長
幹 事	酒 井 たくや	中野区議会議長
幹 事	伊 藤 よしのり	葛飾区議会議長
参 与	田 中 やすのり	板橋区議会議長
参 与	藤 澤 進 一	江戸川区議会議長

「特別区議会議長会名簿」については、特別区議会議長会ホームページ（www.tokyo23city-gichokai.jp）をご覧ください。

(特別区議会議長会事務局)

令和6年第2回特別区競馬 組合議会定例会の結果

6月18日に第2回定例会が開かれました。主な付議案件の審議結果は次のとおりです。

《組合役員》 *印は今回選任の役員

《議会役職》 全員新任

《審議結果》

・特別区競馬組合副管理者の選任の同意について
―2件― (同意)

・特別区競馬組合監査委員の選任の同意について
(同意)

組 合 役 員		
管 理 者	近 藤 弥 生	足 立 区 長
* 副 管 理 者	大久保 朋 果	江 東 区 長
* 副 管 理 者	長谷部 健	渋 谷 区 長
副 管 理 者	小柳津 明	知 識 経 験 者
監 査 委 員	田 辺 裕 子	知 識 経 験 者
* 監 査 委 員	大 沢 たかし	北 区 議 会 議 長

議 会 役 職		
議 長	藤 澤 進 一	江戸川区議会議長
副 議 長	鈴 木 たかや	港区議会議長
総務・事業委員長	佐 藤 篤	墨田区議会議長
総務・事業副委員長	松 原 秀 典	大田区議会議長
財 務 委 員 長	ひやま 真 一	新宿区議会議長
財 務 副 委 員 長	福 沢 剛	練馬区議会議長
運 営 委 員 長	酒 井 たくや	中野区議会議長
運 営 副 委 員 長	高 森 喜美子	台東区議会議長

(特別区競馬組合議会事務局)

令和6年第2回東京二十三区清掃 一部事務組合議会定例会の結果

6月26日に第2回定例会が開かれました。主な付議案件の審議結果は次のとおりです。

《組合役員》 *印は今回選任の役員

《議会役職》 全員新任

《審議結果》

・東京二十三区清掃一部事務組合監査委員の選任の同意について ―2件― (同意)

・令和6年度東京二十三区清掃一部事務組合一般会計補正予算(第1号) (可決)

・港清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について (可決)

・品川清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について (可決)

・板橋清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について (可決)

・新江東清掃工場焼却炉補修及びその他整備工事請負契約の締結について (可決)

・新江東清掃工場延命化に伴うプラント設備更新工事請負契約の締結について (可決)

組 合 役 員		
管 理 者	吉 住 健 一	新宿区 長
副 管 理 者	前 川 耀 男	練馬区 長
副 管 理 者	深 井 祐 子	知 識 経 験 者
* 監 査 委 員	大 沢 たかし	北 区 議 会 議 長
* 監 査 委 員	山 本 泰 人	中 央 区 長
監 査 委 員	橋 本 正 彦	知 識 経 験 者

議 会 役 職		
議 長	田中 やすのり	板橋区議会議長
副 議 長	おのせ 康 裕	目黒区議会議長
総務・事業委員長	松 原 秀 典	大田区議会議長
総務・事業副委員長	佐 藤 篤	墨田区議会議長
財 務 委 員 長	福 沢 剛	練馬区議会議長
財 務 副 委 員 長	ひやま 真 一	新宿区議会議長
運 営 委 員 長	高 森 喜美子	台東区議会議長
運 営 副 委 員 長	酒 井 たくや	中野区議会議長

(東京二十三区清掃一部事務組合議会事務局)

令和6年第2回特別区人事・厚生事務組合議会定例会の結果

6月14日（金）に第2回定例会が開かれました。付議案件の審議結果は次のとおりです。

○予算案件

・令和6年度特別区人事・厚生事務組合一般会計補正予算（第2号）（可決）

○条例案件

・特別区立幼稚園の幼稚園医、幼稚園歯科医及び幼稚園薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例（可決）
（特別区人事・厚生事務組合総務部）

令和6年度 公益財団法人特別区協議会 評議員選定委員会の結果

6月21日（金）に評議員選定委員会が開催されました。審議結果は次のとおりです。

1 審議内容

令和6年度第1回理事会において、評議員の補欠選任として推薦が決定された候補者13名について、選定委員会が審議の結果、全員が当協議会の評議員に選任されました。（詳細は別表のとおり）

2 任期

令和6年6月26日開催の令和6年度定時評議員会終結の時から令和8年度定時評議員会終結の時まで（前任者の残任期間）
（公益財団法人特別区協議会総務部）

令和6年度 公益財団法人特別区協議会 定時評議員会の結果

6月26日（水）に定時評議員会が開催されました。付議案件の審議結果は次のとおりです。

○報告案件

・令和5年度事業報告（了承）
・令和5年度資金の運用実績報告（了承）

○決議案件

・令和5年度決算（決定）

○人事案件

・理事及び監事の選任について（決定）
（詳細は別表のとおり）
（公益財団法人特別区協議会総務部）

公益財団法人特別区協議会 役員一覧

令和6年6月26日現在

評議員（16人）

秋谷好基	千代田区議会議長	新任
鈴木孝弥	港区議会議長	新任
高森喜美子	台東区議会議長	新任
大澤敬	北区議会議長	新任
小野瀬康裕	目黒区議会議長	新任
荻野健司	世田谷区議会議長	新任
酒井琢也	中野区議会議長	新任
伊藤義典	葛飾区議会議長	新任
山本泰人	中央区長	新任
成澤廣修	文京区長	新任
山田加奈子	北区長	
保坂展人	世田谷区長	新任
長谷部健	渋谷区長	新任
酒井直人	中野区長	
大久保朋果	江東区長	新任
近藤やよい	足立区長	

※新任13人：6月21日開催の評議員選定委員会で選任

理事（7人）

吉住健一	新宿区長（理事長）	再任
樋口高顕	千代田区長	
服部征夫	台東区長	
青木英二	目黒区長	
坂本健	板橋区長	再任
山本亨	墨田区長	
入澤幸	知識経験者（常務理事）	再任

※全理事7人：6月26日開催の定時評議員会で選任

監事（2人）

斉藤猛	江戸川区長	再任
伊藤和彦	知識経験者	再任

※全監事2人：6月26日開催の定時評議員会で選任

令和6年度 公益財団法人特別区協議会 第2回理事会（みなし決議）の結果

理事会の決議の目的である事項について提案された事項について、理事全員から同意の意思表示を、監事全員から異議がない旨の意思表示を得たので、第2回理事会の決議があったものとみなされました。

1 決議があったものとみなされた事項の内容

・役付理事の選定について
吉住健一理事を理事長に、入澤幸理事を常務理事に選定した。
（詳細は別表のとおり）

2 決議のあったものとみなされた日

令和6年6月26日

（公益財団法人特別区協議会総務部）

特別区職員研修所からのご案内

9月の研修メニューを紹介します

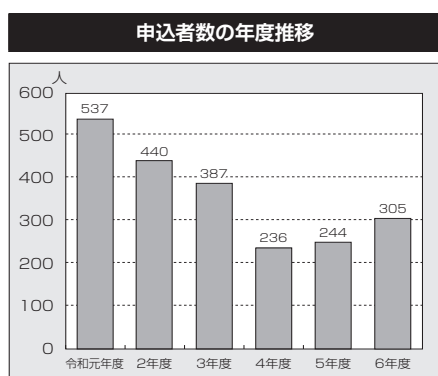
研修名	実施時期	申込条件
専門研修		
検査技術	9/30(月)	検査業務に従事する職員
建築設備（電気）	9/25(水)・9/27(金)・10/23(水)	電気設備を担当する職員
児童相談所関連研修		
保護者支援プログラム実践者養成研修②	9月下旬	(1) 児童相談所、こども家庭センターに勤務する職員 (2) 子ども家庭福祉・母子保健等に携わる職員
試行研修		
児童相談所関連トピックス②	9月下旬	こども家庭センター、児童相談所に勤務する心理職
子どもの権利擁護②	9月下旬	(1) 児童相談所、こども家庭センター等の職員 (2) 子ども家庭福祉行政に携わる職員 (3) 教育等に係る職員

※紙面の都合上、9月に実施する研修の一部を紹介しています。（一部10月に実施する研修を含む。）

※研修の募集及び申込は各区の研修担当を通じて行います。なお、区の意向により参加できる研修が異なりますので、各研修の申込方法や申込期限（研修実施日より一ヶ月程度前）については各区研修担当からの案内をご確認ください。

※研修内容の詳細については、特別区職員研修所ホームページ（<https://www.union.tokyo23city.lg.jp/kenshu/kenshujotop/index.html>）もご覧ください。

（特別区職員研修所）



申 込 状 況		
年 度	申込者数	合格者 予定数
令和6年度実施 (令和7年度採用)	305名	15名程度
令和5年度実施 (令和6年度採用)	244名	10名程度
増 減	61名増	5名

今年度の採用候補者選考の申込者総数は305名で、昨年に比べ61名の増となり、第1次選考（筆記試験）を6月23日（日）に実施しました。

今後、第2次選考（実技・面接試験）を8月10日（土）及び11日（日）に実施し、9月5日（木）に最終合格者の発表を行う予定です。（特別区人事・厚生事務組合教育委員会事務局）

**特別区立幼稚園教員
採用候補者選考の実施状況**

申 込 状 況		
年 度	園長選考	副園長選考※
令和6年度	10名	16名
令和5年度	8名	9名
増 減	2名増	7名増

※前年度以前受験者（2次選考受験有資格者）を含む。

今年度の園長選考には10名、副園長選考には16名の受験申込がありました。

筆記試験は、園長選考が7月12日（金）までに論文提出、副園長選考が7月22日（月）に管理職候補者養成研修（修了者は筆記試験免除）を実施予定です。

面接試験は、園長・副園長選考ともに、8月24日（土）に実施します。（特別区人事・厚生事務組合教育委員会事務局）

**特別区立幼稚園園長・
副園長選考受験実施状況**

「特別区全国連携プロジェクト」の 取組みについて

**東北絆まつり2024仙台
への協力・参加**

特別区長会は、特別区と全国各地域がともに発展・成長し、共存共栄を図ることを目的に、産業・観光・文化・スポーツ等様々な分野で、経済の活性化、まちの元気につながるための連携・交流事業を行う取組みとして、平成26年9月に特別区全国連携プロジェクト（以下「プロジェクト」という。）を立ち上げています。

プロジェクトの一環として、被災地支援にも取り組んでおり、「東北絆まつり」に対しては、東日本大震災からの復興支援とともに、東北6県の自治体との協力・連携関係を強化する趣旨で、平成27年の「東北六魂祭2015秋田」から、開催PRや支援金の提供等の協力を行っています。今年度は、6月8日（土）、9日（日）仙台市で開催の「東北絆まつり2024仙台」に協力・参加しました。

初日の開祭式に、特別区長会を代表して吉住健一会長（新宿区長）、酒井直人中野区長が、酒井たくや中野区議会議長とともに登壇し、会長から開催への祝意や被災地復興への願い、自治体間の連携による地域活性化への想い等のあいさつがありました。

また、メイン会場では、「東京23区・特別区長会」のブースを出展し、プロジェクトの取組みや特



多くの人でにぎわう特別区PRブース

別区の魅力を来場された方々に広くPRしました。

開場直後から多くの方々ブースを訪れ、ブースに参加した大田区の担当者とともにパネルの案内や各区のパンフレットの配布、港区が出展したVRの体験等により特別区の紹介を行いました。その他、特別区協議会のオリジナルキャラクター「とくべつクマ®」が登場し、多く子ども達とふれあう等、幅広い世代から人気を集めました。



開祭式であいさつする吉住会長と壇上の中野区酒井区長、酒井議長（右から2人）

「東北絆まつり2024仙台」の来場者数は2日間合計で延57万2千人（東北絆まつり実行委員会発表）と、過去最大の規模になったとのこと。



東北6市6祭のパレード（仙台すずめ踊り）

約4000人が訪れ、用意したグッズが全てなくなる等、盛況のうちに終える事ができました。

来場された方々から、東京23区が東北の復興支援を継続していることや各地域と観光振興等で連携・協力していることを初めて知った、等の感想をいただき、各取組みを全国に継続して発信していく必要性を再認識しました。



ブース前にとくべつクマ®登場

なお、東北絆まつりで一堂に会した6市の祭りは、次表のとおり今夏に開催されます。是非皆様も足を運ばれてはいかがでしょうか。

各市の祭り	日程
青森 ねぶた祭	8月2日（金）～7日（水）
秋田 竿燈まつり	8月3日（土）～6日（火）
盛岡 さんさ踊り	8月1日（木）～4日（日）
山形 花笠まつり	8月5日（月）～7日（水）
仙台 七夕まつり	8月6日（火）～8日（木）
福島 わらじまつり	8月2日（金）～4日（日）

特別区長会は、これからも被災地支援をはじめ、プロジェクトを推進・発信し、東京23区と全国各地域がともに発展・成長するよう最大限取り組んでまいります。

※プロジェクトの詳細については、ホームページをご覧ください。

(<https://collabo.tokyo-23city.or.jp/>)
(特別区長会事務局)



23 区と地方自治の専門図書館

特別区自治情報・交流センター 所蔵資料紹介

特別区自治情報・交流センター 所蔵資料紹介

特別区自治情報・交流センターは、どなたでも自由にご利用いただける専門図書館です。特別区の行政資料をはじめ、地方自治に関する一般図書や雑誌などを所蔵しています。

今回は、特別区の行政資料の中からおすすめ資料をご紹介します。

椿椿山展 軽妙淡麗な色彩と筆あと
令和5年3月発行
板橋区立美術館



本図録は、江戸時代後期を代表する文人画家の一人である椿椿山の作品を取り上げた展覧会の図録です。

椿椿山（1801～1854）は江戸に生まれ、はじめは幕府の下級役人を勤めながら絵師の金子金陵に師事し、のちに渡辺崋山に絵を学びました。本書では、椿椿山が描いた花鳥画、肖像画、風景画を取り上げ、重要文化財に指定されている代表作品などを紹介しています。また、椿椿山は煎茶が趣味であったことから、板橋区郷土資料館で所蔵している煎茶道具についても紹介しています。

中央区基本計画2023 令和5年3月発行 中央区企画部政策企画課



本書は、中央区の基本構想に掲げる将来像「輝く未来へ橋をかける一人が集まる粋なまち」を実現するための、令和5（2023）年度から令和14（2032）年度までの10年間の長期総合計画です。また、「まち・ひと・しごと創生法」に基づく地方版総合戦略としても位置付けられています。

基本構想では、施策分野ごとの考え方として、「一人一人の生き方が大切にされた安心できるまち」「快適で安全な生活を送るための都市環境が整備されたまち」「輝く個性とにぎわいが躍動を生み出すまち」という3つの「まちづくりの視点」からなる9つの「施策のみちすじ」を示しています。本計画では、この「施策のみちすじ」を「基本政策」と位置付け、目指すべき10年後のまちづくりの方向や目的を示すとともに、実現に向けて重点的に取り組むべき課題と施策の方向性を明らかにしています。

第6次杉並区住宅マスタープラン 令和5年6月発行 杉並区都市整備部住宅課



杉並区住宅マスタープランは、「杉並区住宅基本条例」に基づく計画として平成4（1992）年に策定され、改定を重ねてきました。第6次の改定は、国や都の動向、社会経済環境の変化等を踏まえ、より質の高い住宅都市の実現に向けた住宅施策を総合的に実施していくためのもので、計画期間は令和5（2023）年度から令和12（2030）年度までとなっています。

本計画では、「誰もが安心して住み続けられる暮らしやすい住環境の実現」を基本理念として「安心・安全な住まいづくり」「快適で持続可能な暮らしの実現」「住宅セーフティネットの充実」「良好な住環境の形成」の4つの方針を掲げています。

本計画の基本理念を実現するためには、区民や事業者等の協力が不可欠であることから、杉並区住宅マスタープランの普及啓発を図り、区、区民及び事業者等が連携して住宅施策を進めていくとしています。

練馬区子ども議会報告書 令和5年度 令和5年12月発行 練馬区教育委員会事務局子ども家庭部青少年課



練馬区では、中学生が区政や区議会、選挙の仕組み、練馬区についての理解を深めることを目的として、「練馬区子ども議会」を毎年実施しています。

本書は、子ども議員たちが参加した学習会と政策提言発表の報告書です。令和5年度の報告書では、区内の中学校から選出された35名の子ども議員が「環境」「スポーツ」「教育ICT」「読書活動の推進」の4グループに分かれ、地域の人や区の職員へのインタビュー調査の結果をもとに政策提言発表を行った様子などが紹介されています。

当センターでは、各区の行政資料を多数所蔵しています。ぜひお越しください。

（公益財団法人特別区協議会 事業部）

特別区職員経験者採用試験・選考等の 申込受付を開始しました

令和6年度特別区職員経験者採用試験・選考及び就職氷河期世代を対象とする採用試験の第1次試験・選考を9月1日（日）に、Ⅲ類採用試験、Ⅰ類採用試験【秋試験】（土木造園（土木）・建築）及び障害者を対象とする採用選考の第1次試験・選考を9月8日（日）に実施します。

申込期間等は、下表のとおりです。
（特別区人事委員会事務局）

日 程					
採用区分	申込期間	1次試験・選考	1次試験・選考 合格発表	2次試験・選考	最終合格発表
経験者	6月20日（木）～ 7月11日（木） 【受信有効】	9月1日（日）	10月18日（金）	10月26日（土）、10月27日（日）、 11月2日（土）、11月3日（日）、 11月4日（月）のうち指定する1日	11月15日（金）
就職氷河期世代				11月4日（月）	
Ⅲ 類		9月8日（日）		10月31日（木）、11月1日（金）の うち指定する1日	
障害者				10月28日（月）、10月29日（火）、 10月30日（水）のうち指定する1日	
I 類 【秋試験】	7月23日（火）～ 8月6日（火） 【受信有効】		10月9日（水）	10月20日（日）	

採 用 予 定 数 等			
採用区分	試験・選考区分	採用予定数	主な受験資格
経験者 1級職	事 務 （一般事務）	291名程度	・日本国籍を有する人で、昭和39年4月2日以降に生まれた人。 ・民間企業等における業務従事歴が直近10年中4年以上ある人。 業務従事歴は、1年以上の期間について、複数のものを通算することができる。
	事 務 （ICT）	18名程度	
	土木造園 （土木）	36名程度	・日本国籍を有する人（福祉は除く。）で、昭和39年4月2日以降に生まれた人。 ・民間企業等における業務従事歴が直近10年中4年以上ある人。 業務従事歴は、1年以上の期間について、複数のものを通算することができる。
	建 築	51名程度	
	機 械	17名程度	
	電 気	18名程度	
	福 祉	39名程度	
	児童福祉	14名程度	・国籍を問わず、昭和39年4月2日以降に生まれた人。 ・民間企業等における業務従事歴（児童心理は施設を問わず心理に関連する業務の従事歴）が直近10年中4年以上ある人で、そのうち、児童相談所等での業務従事歴が2年以上ある人。 業務従事歴は、1年以上の期間について、複数のものを通算することができる。
	児童指導	13名程度	
	児童心理	10名程度	

採用区分	試験・選考区分	採用予定数	主な受験資格
経験者 2級職 (主任)	事 務 (一般事務)	128名程度	・日本国籍を有する人で、昭和39年4月2日以降に生まれた人。 ・民間企業等における業務従事歴が直近14年中8年以上ある人。 業務従事歴は、1年以上の期間について、複数のものを通算することができる。
	事 務 (ICT)	14名程度	
	土木造園 (土木)	21名程度	・日本国籍を有する人（福祉は除く。）で、昭和39年4月2日以降に生まれた人。 ・民間企業等における業務従事歴が直近14年中8年以上ある人。 業務従事歴は、1年以上の期間について、複数のものを通算することができる。
	建 築	32名程度	
	福 祉	25名程度	
	児童福祉	18名程度	・国籍を問わず、昭和39年4月2日以降に生まれた人。 ・民間企業等における業務従事歴（児童心理は施設を問わず心理に関連する業務の従事歴）が直近14年中8年以上ある人で、そのうち、児童相談所等での業務従事歴が3年以上ある人。 業務従事歴は、1年以上の期間について、複数のものを通算することができる。
	児童指導	11名程度	
	児童心理	10名程度	
経験者 3級職 (係長級)	事 務 (ICT)	3名程度	・日本国籍を有する人で、昭和39年4月2日以降に生まれた人。 ・民間企業等における業務従事歴が直近18年中12年以上ある人。 業務従事歴は、1年以上の期間について、複数のものを通算することができる。
	児童福祉	8名程度	・国籍を問わず、昭和39年4月2日以降に生まれた人。 ・民間企業等における業務従事歴（児童心理は施設を問わず心理に関連する業務の従事歴）が直近18年中12年以上ある人で、そのうち、児童相談所等での業務従事歴が5年以上ある人。 業務従事歴は、1年以上の期間について、複数のものを通算することができる。
	児童指導	3名程度	
	児童心理	3名程度	
Ⅲ 類	事 務 (一般事務)	163名程度	・日本国籍を有する人で、平成15年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人。
障害者	事 務 (一般事務)	81名程度	・日本国籍を有する人。 ・以下のアからエのいずれかに該当する人。 - ア 身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受けている人。 - イ 都道府県知事又は政令指定都市市長が発行する療育手帳の交付を受けている人。 - ウ 児童相談所等により知的障害者であると判定された人。 - エ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第45条に定める精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人。 ・昭和39年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人。
就職氷河期世代	事 務 (一般事務)	53名程度	・日本国籍を有する人。 ・昭和45年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人。 ※職務経験は不問です。
Ⅰ 類 【秋試験】	土木造園 (土木)	未 定 ※告示日に公表	・日本国籍を有する人。 ・平成5年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人。
	建 築	未 定 ※告示日に公表	・日本国籍を有する人。 ・平成5年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人。

※各試験・選考における受験資格の詳細は、各試験案内・選考案内をご覧ください。

各試験案内・選考案内は、特別区人事委員会ホームページの「採用試験・選考のご案内」からPDF形式で見ることができます。

路上生活者対策事業の紹介 (令和5年度実績報告)

◆特別区内において路上生活を余儀なくされている方及びそのおそれのある方に対する支援は、就労による自立と社会生活への復帰を基本に、平成12年度から都区共同の路上生活者対策事業として実施しています。平成27年4月に生活困窮者自立支援法が施行され、現在はその法律の自立相談支援事業及び一時生活支援事業として位置づけられています。

この事業に関する特別区の役割のうち、巡回相談事業、緊急一時保護事業、自立支援事業、地域生活継続支援事業及び支援付地域生活移行事業は、特別区人事・厚生事務組合（以下「特人厚」という。）が共同処理しています。事業の拠点となる自立支援センター（以下、「センター」という。）は、23区を5つのブロックに分け、各ブロックに1か所設置（5年ごとに設置区を持ち回り）しています。

◆巡回相談事業

巡回相談事業は、各区と連絡・調整のうえ、センターの相談員が地域を巡回、面接相談し、支援事業の情報提供・利用あっせん等を行うものです。令和6年冬期の路上生活者数は、372人（都実施「路上生活者概数調査」）で、前年同期より12人減少しました。令和5年度に巡回相談を行った延べ人数は3865人と前年度より133人減少しました。また、医療従事者の視点から路上生活者に対して支援を行う看護師同行の巡回（月1回程度各区の巡回に同行）を平成27年度から開始しており、令和5年度は感染症対策にも配慮しつつ、804件の医療相談を受け、血圧測定や検診など、延べ836件の医療対応をしました。

◆緊急一時保護事業・自立支援事業

緊急一時保護事業は、特別区内の路上生活者などに対して、一時的に保護することによる心身の回復などを目的に、センターで宿泊支援を行うものです。センター入所後は、自立に向けた調査や評価（アセスメント）なども行います。

本事業の利用者数は、ピークであった平成20年度の3053人から漸減傾向にあり、令和5年度は630人と2割程度までに減少しました（図1）。背景には、都区共同で取り組んで来た路上生活者対策事業等の効果が寄与しているものと考えられる他、新型コロナウイルス禍における生活福祉資金貸付の対象者要件の緩和、社会経済状況の変化等の関係も考えられます。

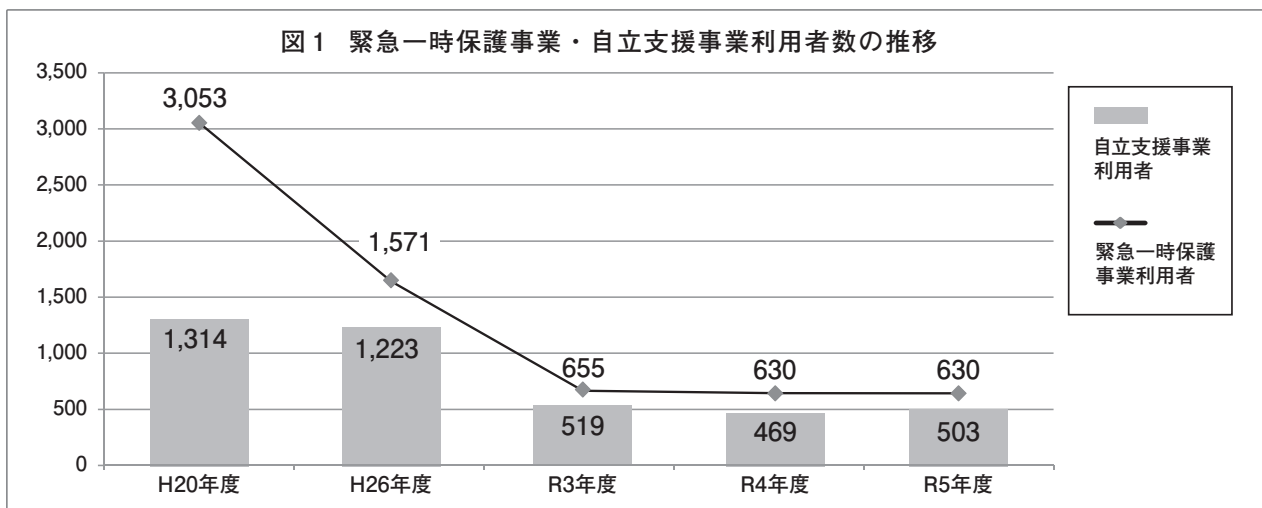
しかしながら、依然として本事業を必要としている方が23区内にはおり、今後も継続的な支援を行っていきます。

なお、利用者の年齢構成（図2）及び路上生活期間（図3）については、令和4年度に比べ20代以下の方の利用が1ポイント増加し、路上生活1ヶ月未満の方の利用は4ポイント増加しています。

次に、自立支援事業は、センター入所者の就労による自立や円滑な地域生活移行を支援するもので、安定的な雇用先の確保及び速やかな就労の開始とその継続のため、ハローワークと連携し、職業相談員による専門的な就労相談などを行っています。その他生活相談や、必要に応じて専門相談（住宅相談、法律相談、健康相談など）の機会も提供しています。

令和5年度は、緊急一時保護事業を利用した方のうち77%が本事業に移行し、そのうち48%が就労自立を果たしています。

図1 緊急一時保護事業・自立支援事業利用者数の推移



◆地域生活継続支援事業

地域生活継続支援事業は、センターで就労自立を果たした対象者がアパートなどで地域生活を継続できるよう、本人の申し込みに基づき必要な支援（訪問・電話による生活就労面の相談やアドバイスなど）を行うものです。

令和5年度は、就労自立した方の84%が本事業を申し込み、相談件数は延べ3661件（令和4年度4226件）でした。

◆支援付地域生活移行事業

路上生活が長期化・高齢化した方に対して、地域生活への移行を目的とした、新たな都区共同事業を令和元年度より23区全域で実施しています。本事業は、路上での巡回相談から、支援付住宅での居住支援及び見守り支援までを一貫して行うものです。

令和5年度は、35人（令和4年度41人）が新たに支援付住宅を利用し、32人（令和4年度42人）が退所しており、退所者のうち、23人が生活保護の受給、高齢者福祉等につながり、地域生活へ移行しています。

特人厚では、今後も23区及び東京都とともに、現に路上生活をしている方の「路上生活からの脱却」と、路上生活になるおそれのある方の「路上生活への移行防止」のために、本事業に取り組んでまいります。

（特別区人事・厚生事務組合厚生部）

図2 緊急一時保護事業利用者の年齢構成の推移

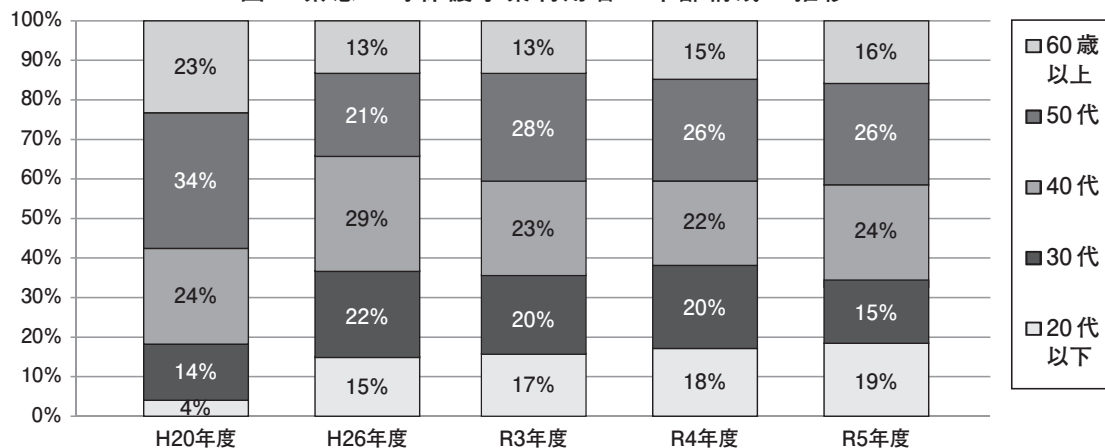
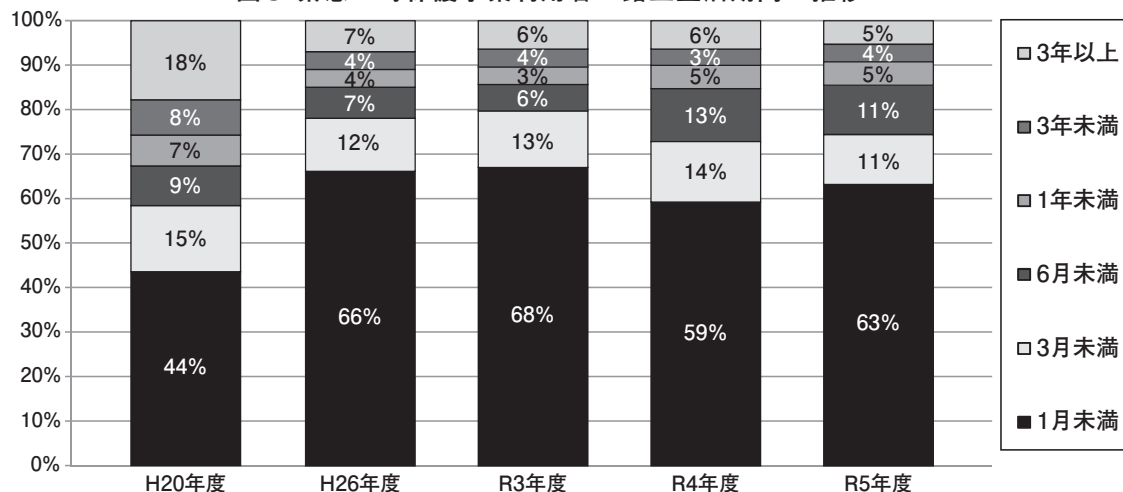


図3 緊急一時保護事業利用者の路上生活期間の推移



『サマージャンボ宝くじとサマージャンボミニが 7月8日から発売されます』

今年のサマージャンボは、7月8日（月）から全国の宝くじ売場で「サマージャンボ宝くじ」と「サマージャンボミニ」の2種類が同時発売されます。

当せん金は、サマージャンボが1等5億円・前後賞合わせて7億円で、1等5億円が24本、前後賞1億円が48本、2等100万円は2,400本です。

また、ミニは1等3,000万円・前後賞合わせて5,000万円で、2等100万円です。

明るく住みよい

まちづくりのために

昨年のサマージャンボ宝くじは、全国で707億円の売上げがあり、当せん金や手数料等の発売経費を除いた265億円が全国の都道府県に交付され、そのうち約24億円が当協会に配分されました。

配分された収益金は、区市町村の災害対策事業及び公共施設整備事業の資金として低利の貸付を行ったり、「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」、「特別区全国連携プロジェクト関連事業」等、区市町村が連携及び共同で行う事業に助成するなど、区市町村の明るく住みよいまちづくりのために活用されます。

収益金は、各地域の販売実績に応じて配分されますので、皆さん、お買い求めは、ぜひ『東京都内の宝くじ売場』で！

なお、インターネットでも購入できます。

詳しくは、「公式サイト」<https://www.takarakuji-official.jp/>をご覧ください。

◎発売期間 7月8日（月）から8月8日（木）

◎抽せん日 8月23日（金）

公益財団法人東京都区市町村振興協会

電話（5210）9945

東京都立大学 オープンユニバーシティ飯田橋キャンパスより 8月開講講座のご案内です！！

●社会人向けデータサイエンス入門プログラム ことばのデータサイエンス

【講座コード：2421G110】

本講座では、私たちが日々用いている「ことば」、特に日本語を対象に、形態素解析などを用いて言語データを数量化する過程や、具体的な分析方法や分析例について説明します。なお説明は、R言語で分析を実行しながら行うことがあります。R言語やプログラミングの予備知識は不要です。

※Zoomを使用します。スマートフォン、タブレット等での受講も可能です。

第1回 テキストマイニングとは何か

第2回 文学作品の内容の可視化

第3回 演説や文学者の分類

第4回 アンケート自由記述の分析

講 師：椿本 弥生 東京都立大学
大学教育センター 准教授

日 時：8月1日(木)、8日(木)、22日(木)、29日(木)
18:00～19:30 (全4回)

受講料：10,100円

場 所：オンライン

※パソコンやタブレット、スマートフォンを通じての
《オンライン形式》講座となります。

●サービス・マーケティング入門 ～モノとサービスの違いを知ろう～

【講座コード：2421E002】

私たちは、毎日たくさんの「サービス」を利用しています。電車、バス、タクシー、美容院、床屋、レストランなど様々です。何気なく利用している「サービス」って、一体何でしょう。「サービス」って、おまけとか無料のこと？「愛想が良い」のと「サービスが良い」のと同じことなの？モノとどう違うの？こうやって考えてみると不思議なものですね。

この講座では、「サービス」というものについて、その意味を理解しながら、「サービス」について考えていきます。

●サービスとは？

●サービスとモノ

●サービスの構造と真実の瞬間

●ホスピタリティとおもてなし

※4回の講義を通して本テーマを解説する講座です。各回ごとに必ずしも完結しないことがあります。

講 師：小泉 徹 東京都立大学 名誉教授

日 時：8月19日(月)、26日(月)、
9月2日(月)、9日(月)
19:00～20:30 (全4回)

受講料：10,100円

場 所：飯田橋キャンパス(対面)

* 講座の概要については、東京都立大学オープンユニバーシティパンフレットより引用しております。(特別区協議会事業部)

※特別区職員互助組合員の方は初回のみ、必ずお電話で同組合員である旨と『組合員番号』をお申し出ください。

<問い合わせ先>

東京都立大学オープンユニバーシティ <https://www.ou.tmu.ac.jp/web/>

Tel.03-3288-1050 (平日 9:00～17:30)

●パンフレットを無料送付いたします。

北清掃工場建替工事の概要 及び進捗状況 ～北清掃工場が新しくなります～



新工場イメージ図

東京二十三区清掃一部事務組合は、「一般廃棄物処理基本計画」に基づき、23区で発生する一般廃棄物の安定的な全量処理体制の確保に向け清掃工場等の施設整備を行っています。

令和5年から北清掃工場の建替工事と中防不燃・粗大ごみ処理施設の整備工事を開始しましたので、工事の概要と進捗状況をご紹介します。

北清掃工場建替工事の概要

北清掃工場は、昭和44年に初代工場が稼働し、その後、建替えを行い、平成10年に二代目工場がしゅん工しました。今回二代目工場の焼却設備が耐用年数を迎えたため、令和5年2月に稼働を停止し、建替工事を開始しました。

新工場の基本コンセプト

新工場の焼却能力は、600トン／日と二代目工場と比べ変わりますが、焼却炉を2基に分け、1炉あたり300トン／日となります。また、最新の公害防止設備の導入により、環境への負荷を抑えます。煙突の高さは、二代目工場と同じく120メートルです。



飛灰搬出設備の洗浄状況

新工場は、「環境に配慮し、地域に親しまれる清掃工場」という基本コンセプトのもと、「緑地との調和」、「環境との共生」、「エネルギーの有効利用」、「施設の強靱化」の4つの基本方針で、計画を進めています。これに基づき、周辺環境との調和や、ごみの焼却による熱エネルギーの有効利用、浸水防止設備の設置による施設の強靱化などを行います。

建替工事の進捗状況

令和6年7月現在、解体工事を行っており、計量棟や飛灰搬出設備などの付属棟の解体が完了しています。

飛灰搬出設備棟の解体では、解体前に設備を洗浄し、付着物を除去しました。

工場棟では、飛灰搬出設備棟と同様に焼却設備を洗浄した後、設



ワイヤーソー工法



工場棟外壁パネルの撤去状況

備の解体作業を順次進めています。解体が完了した部分については、外壁パネルや床などのコンクリート躯体の撤去も行っています。コンクリート躯体の撤去では、騒音、振動、粉じんの発生を抑制できるワイヤーソー工法を採用し、近隣へ配慮しながら工事を進めています。

新工場のしゅん工は令和12年2月の予定です。工事期間中は、安全に工事を進めていくとともに、周辺環境に十分配慮し、地域に親しまれる清掃工場を目指して建替工事を進めていきます。

【工事概要】

■工事場所	東京都北区志茂一丁目2番36号
■敷地面積	約20,000m ² （緩衝緑地を含む）
■工期	令和5年2月28日～令和12年2月28日
■施工者	三菱・フジタ特定建設工事共同企業体
■建設工事	工場棟 鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造地上5階／地下3階 高さ約31m 煙突 高さ約120m
■プラント	焼却炉 全連続燃焼式火格子焼却炉（廃熱ボイラ付） 焼却能力 600トン／日（300トン／日・炉×2基） 発電設備 定格出力 約20,000kW

中防不燃・粗大ごみ処理施設整備工事の概要 及び進捗状況

～既存施設を稼働しながら新施設を建設します～

周辺地域の環境対策や選別精度の向上による最終処分量の削減を図るため、中防不燃ごみ処理センター第一プラント跡地に新たに中防不燃・粗大ごみ処理施設を建設します。

既存施設の稼働と新施設の建設

23区内の不燃・粗大ごみの処理を円滑に行うため、既存の粗大ごみ破砕処理施設と中防不燃ごみ処理センター第二プラントを稼働しながら、新施設を建設します。ピーク時には、約400名もの工事関係者が従事します。既存施設は、工事期間中もごみ処理施設として操業を継続します。



新施設配置図



既存施設配置図



新施設イメージ図

新施設の基本概念

新施設は、「周辺環境に配慮し、循環型社会の形成に貢献する施設」を基本コンセプトとしています。

新施設の特徴

- ① 共通設備を持たない独立した2系統とすることで、どちらか1系統が停止した場合でも、もう1系統だけで処理ができます。また、不燃ごみと粗大ごみの処理時間帯を分け、処理する機器を共通化し、機器点数を削減することにより、「効率的で安定した処理」が可能となります。
 - ② 鉄やアルミなどの資源を可能な限り回収することで、「最終処分量の削減」に貢献します。
 - ③ 作業エリアを全て屋内とするこ
- とで、騒音や振動の低減、臭気対策など「環境保全の配慮」に寄与します。

整備工事の進捗状況

現在、既存の受入貯留ヤード棟の屋根、大型標識などの解体を行っており、鉄骨等を適切な範囲（ブロック）で切断し、移動式クレーンで吊り上げ、解体作業を進めています。また、現場管理ツールを活用し、施工者と監督員間で情報の伝達と共有を行うことにより、解体現場での安全、品質を確保しています。

新施設のしゅん工は令和10年1月の予定です。工期は新施設建設のほか、第一プラント解体工事も含めて約4年4カ月となります。また、本整備工事は既存施設を稼働させながらの解体及び建築工事となりますので、周辺環境に十分配慮し、安全に整備工事を進めていきます。

（東京二十三区清掃一部事務組合 建設部建設課）



受入貯留ヤード棟屋根の解体状況

【工事概要】

- 工事場所 東京都江東区海の森二丁目4番79号
- 敷地面積 約85,700m²
- 工期 令和5年9月27日～令和10年1月31日
- 施工者 極東開発・東急・岩田地崎特定建設工事共同企業体
- 建設工事
 - 受入貯留ヤード棟 高さ約20m、鉄骨造
 - 破砕処理棟 高さ約16m、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
 - 選別処理棟 高さ約28m、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
- プラント処理能力 420トン/6時間
(210トン/6時間×2系統)



大型標識の撤去作業



友好交流記念イベント「サンタアニタウィーク」開催

東京シティ競馬（TCK）では、7月29日（月）～8月2日（金）の第7回開催を「サンタアニタウィーク」と題して、米国・サンタアニタパーク競馬場との友好交流記念イベントを実施します。1995年にアメリカ西海岸にあるサンタアニタパーク競馬場と友好交流提携を締結して以来、TCKでは「サンタアニタトロフィー（SⅢ）」、サンタアニタパーク競馬場では「TOKYO CITY CUP（G3）」が友好交流競走として毎年実施されているほか、騎手や調教師の交流も行われてきました。今回の「サンタアニタウィーク」では、アメリカングルメや競馬グッズ、雑貨などを販売する店が並び、場内はアメリカムード一色に。この機会にぜひ、TCKへお越しください。

SANTA ANITA WEEK



トラッキングシステム運用開始

TCKでは、より観やすく、わかりやすいレース映像をお客様にお届けするため、6月5日から競走馬トラッキングシステムの運用を開始しました。トラッキングシステムとは、GPSセンサーを出走馬のゼッケンに装着し競走馬の位置取りやスピードなどを計測するシステムのことで、これらをレース映像にリアルタイムで表示することによって、よりわかりやすいレース映像の提供が可能になります。

今後も、TCKではより快適・便利にレース観戦や勝馬投票をお楽しみいただけるよう観戦環境を整備してまいりますので、ぜひご注目ください。



<実施概要>

対 象 競 走：メイン競走及び最終競走（計2競走）

放 送 場 所：TCK場内及び場外発売所各モニター、
東京シティ競馬中継（MX2）などのテレビ中継、
南関東4競馬場公式ウェブサイト、地方競馬ライブ

**6月5日東京ダービー（Jpn I）▶▶▶
トラッキングシステムを使用した
レース映像をご覧ください。**



（競馬事務局 広報課）

開催成績

（各回対比）

回別	開催日程	売得金額	利用者数	1日平均			前年度対比（1日平均）		
				売得金額	利用者数	1人当り購買金額	売得金額	利用者数	購買金額
4	6/3～6/7	12,047,138,870円	1,384,976人	2,409,427,770円	276,995人	8,700円	131.9%	155.1%	85.0%



TCK INFORMATION

7月の開催予定

トゥインクルレース開催

昼間・薄暮開催

競馬開催日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
大井	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
浦和																															
船橋																															
川崎																															

大井競馬開催
優駿スプリント

浦和競馬開催
船橋競馬開催

大井競馬開催
サンタアニタトロフィー

優駿スプリント (SII)

- 7月10日 (水)
- 1,200m

3歳馬限定のスプリント重賞(1,200m)として2011年に新設されました。短距離のスペシャリストを目指す若駒たちがしのぎを削るレースで、このレースの優勝馬は秋以降の古馬勢(4歳以上馬)との対決でも活躍が目立ちます。

<1着馬・2着馬にアフター5スター賞の優先出走権を付与>

サンタアニタトロフィー (SIII)

- 7月31日 (水)
- 1,600m

TCKと米国・サンタアニタパーク競馬場は友好交流提携を結んでおり、このレースは米国で行われる「TOKYO CITY CUP」の交換競走として実施されています。TCK唯一のハンデ重賞としてトゥインクルレース最盛期に行われることから、実力伯仲の熱いレースが期待されます。

<1着馬に日本テレビ盃およびテレ玉杯オーバルスプリントの優先出走権を付与>

8月の開催予定

トゥインクルレース開催

昼間・薄暮開催

競馬開催日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
大井	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
浦和																															
船橋																															
川崎																															



黒潮盃 (SIII)

- 8月14日 (水)
- 1,800m

春のクラシックロードを戦った実績馬や秋の飛躍を期す有力馬が激しいレースを繰り広げる3歳馬限定重賞です。「3歳ダート三冠競走」の最終戦「ジャパンダートクラシック」への優先出走権が付与されるトライアルレースとして、見逃せない一戦となっています。

<1着馬・2着馬にジャパンダートクラシックの優先出走権を付与>

パソコンからでも、スマホからでも投票できる!

ネットで地方競馬を楽しむなら!

SPAT4

全国の地方競馬全レースが買える!ライブが見られる!

50円から買える!「トリプル馬単」も発売!

馬券購入でポイントが貯まる!

最短15分でスパッと入金!

お問い合わせは **0120-006-309**

南関東競馬開催日の昼間開催 10~17時 / ナイター開催 12~21時
 ※20歳未満の方はご利用いただけません。またご利用いただけるのは日本国内在住の個人の方のみです。法人でのお申し込みはできません。

<https://spat4special.jp>

SPAT4

検索



編集

●特別区長会事務局調査第1課

●特別区議会議長会事務局

●特別区人事・厚生事務組合総務部情報政策推進課

●公益財団法人特別区協議会総務部情報政策推進課

●東京二十三区清掃一部事務組合総務部総務課

●特別区競馬組合競馬事務局広報課

TEL (5210) 9738 ホームページ<https://www.tokyo23city-kuchokai.jp/>

TEL (5210) 9731 ホームページ<http://www.tokyo23city-gichokai.jp/>

TEL (5210) 9917 ホームページ<https://www.union.tokyo23city.lg.jp/>

TEL (5210) 9917 ホームページ<https://www.tokyo-23city.or.jp/>

TEL (6238) 0613 ホームページ<https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/>

TEL (3763) 2170 ホームページ<https://www.tokyocitykeiba.com/>